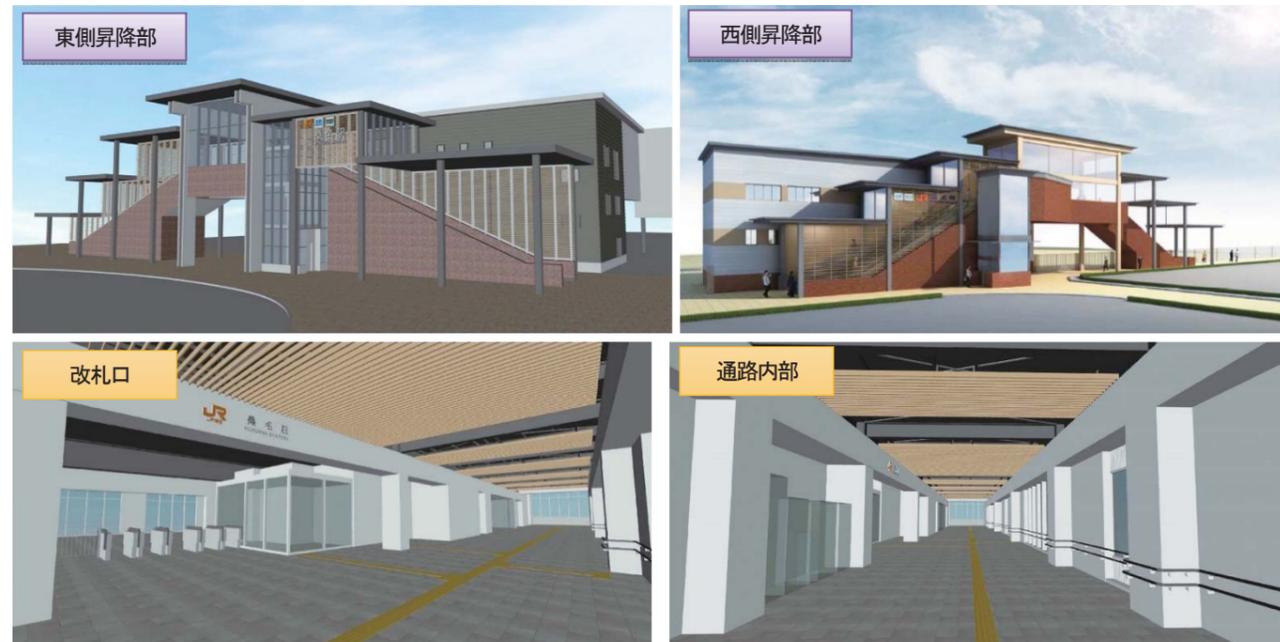
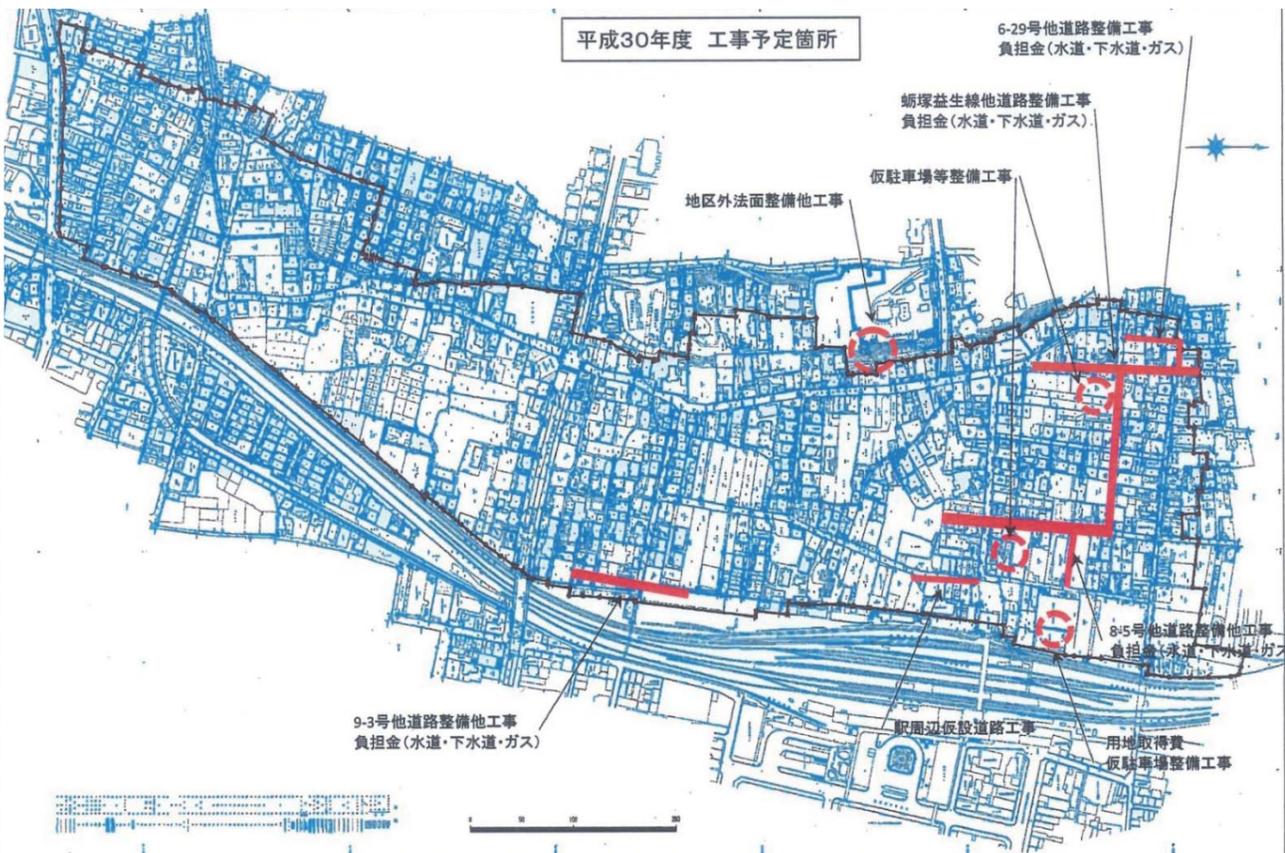


2. 桑名駅東西自由通路のデザインと平成30年度の土地区画整備事業費報告

新聞でも掲載がありました桑名駅東西自由通路のデザインと内部のデザインを掲載します。



平成30年度の土地区画整備事業費報告(本年度の事業内容を図で説明します)



以上

愛敬重之

2018年4月23日
第36期_後援会51号
発行責任者：愛敬重之後援会
会長 伊藤 久志



愛敬重之公式HP

<http://www.aikyo-kuwana.net/>



後援会だより

皆さん、日頃の議員活動ではご協力ありがとうございます。今年
は監査委員になった関係で、議場での発言ができなくなりましたの
で、都市経済予算分科会、常任委員会での発言と最近の私の活動を
報告させていただきます。先日、桑名市選挙管理委員会から桑名市
議会議員選挙の日程が発表されました。11月25日選挙告示日、12月
2日、投・開票日です。皆さんには、選挙に行ってくださいよう
お願いいたします。



愛敬重之最近の活動報告を掲載します!

1. 播磨2号緑地公園「ホタルの里」清掃ボランティア、幼虫放流会に参加

1月19日、2月24日と放流会準備のため清掃活動に参加し
ました。24日は、NTNからも多くのボランティアの方たちが参
加していました。ゲンジホタルの飛翔が復活して3年目となり、
周辺がきれいになったのが実感できました。市の平成30年度予
算の中に「播磨2号緑地里山整備事業費」が県支出金で予算化さ
れていました。これは、ボランティアに参加された皆さんの努力
が認められたと感じました。

3月17日、18日には幼虫放流会が行われ、今年は、一般参加
者220名で、5,421匹の幼虫を水路に放流しました。毎年参加者が
多くなり、おもしろいエリアとなりました。



2. 桑名市総合医療センター開院式に参加しました

4月1日に桑名市総合医療センター開院式が行なわれました。理事長や市長の挨拶では、開院までの苦労話などをされていました。

新病院は、6階建ての外來棟と11階建ての入院棟からなり、診療科目全29科、医師数120名、病床321床です。

いよいよ5月1日から外来診療が開始されます。

また、新病院では、入退院前に「地域連携室」で相談もできる体制も整い、安心して医療を受けられるようになっていきます。



桑名市平成30年新年度予算一般会計518億 前年度2.0%減

本市の財政運営につきましては、普通交付税の段階的縮減による一般財源の減少や人口構造の変化による社会保障関係費の増大、老朽化が進む公共施設への対応など、本市を取り巻く環境は、大きく変化しており、既存の方法や考え方では、時代の変化への対応が困難になってきております。「限られた財源」の中で「新たなニーズ」に対応するためには、「改革」が必要であり、事業の見直しや取捨選択の決断、また、多様化・複雑化するニーズに、「新たな手法」で対応していく必要があると考えております。このような状況の中、平成30年度当初予算では、厳しい財政状況(限られた財源)を踏まえ、行財政改革を軸に「財政健全化の推進」を図るとともに、「重点施策への投資の集中」により、成長し続けるまち「桑名」の礎を築くことを掲げ、今回の予算編成となりました。

1. 予算特別委員会都市経済分科会・常任委員会での質問

①道路施設維持補修費で、平成27年決算:169,778千円、平成28年決算:151,568千円、平成29年予算:152,335千円、今回、平成30年予算:24,700千円とかなりの減額だが心配はないのか。

答弁(都市整備部土木課長)

平成30年は公園系の組織変更を行ない、直営での修繕等の実施や、工事発注の見直しをすることにより予算の縮減を図った。

②交通安全対策事業費で、平成27年決算:27,254千円、平成28年決算:26,896千円、平成29年予算:27,050千円、今回、平成30年予算:24,700千円と本来公安委員会の関連だから減額なのか。

答弁(都市整備部土木課長)

市管理のカーブミラーや、標識等は市が整備するが、横断歩道や一旦停止の表示については、公安委員会が設置、修繕となっている。工事発注の見直しを行なうことで減額となった。

③河川維持補修費で、平成27年決算:14,838千円、平成28年決算:24,391千円、平成29年:13,070千円、今回、平成30年予算:12,300千円と減額だが心配はないのか。

答弁(都市整備部土木課長)

道路関係と同様に、工事発注の見直しを考えている。

④河川改良事業費で、平成27年決算:18,027千円、平成28年決算:17,089千円、平成29年予算:500千円、平成30年予算:250千円だが心配はないのか。

答弁(都市整備部土木課長)

砂出川、大山田川の工事完了に伴い平成30年度の予算は減額にしている。

⑤平成30年度のNTN総合運動公園の62,676千円の内、国支出金30,000千円は確実に入るのか。

答弁(都市整備部土木課長)

毎年のことだが、減額になる可能性はある。

⑥コミュニティバス事業で、デマンド乗合タクシー実証実験のルートだが、長島ルート全域の可能性はあるのか。

答弁(都市整備部都市整備課長)

まず、予算書記載のとおり、長島ルート朝便コース(7:35~8:22)で実証実験を実施したい。その後、検証を行ない、よく似た利用状況での横広げを考えていきたい。実証実験は平成30年7月から開始する。

⑦仮称：堂ヶ峰公園について、整備にあたっての地域住民との意見交換ではどのような意見があったのか。最終的にどのような公園整備になるのか。

答弁(都市整備部都市整備課長)

整備方針については、隣接する自治会連合会長に相談をさせていただきながら検討を進めてきた。今後も定期的に打ち合わせの場を設けて、施設の詳細について計画していきたいと考えている。平成30年度は、建設発生土を受け入れながら粗造成を行なっていく予定。

⑧有害鳥獣対策事業費で、平成29年:23,098千円、平成30年:26,294千円と増額。猿の捕獲目標はあるのか。

答弁(経済環境部農林水産課長)

新年度より獣害対策室を新設し、強化を図っていく。多度、桑部、深谷地区は桑名支部猟友会でお願いをしており、今後はICTなどが発達しているので捕獲方法に期待をしている。猿については、多度の場合は山の中なので追い払いなどができるが、町の中だと、追い払いでは不可能に近い。今後、多度のように地域住民と協働した、捕獲活動を考えたい。

⑨市民会館条例が上程されているが、「桑名市職員等の市施設における通勤用自動車の駐車に関する要綱」から使用料について第8条だが、月額3,090円とするとあるが、この金額もそろそろ考えたほうがいいのでは。

答弁(経済環境部商工観光文化課長)

金額については、関係課とも連携し協議していく。

⑩3月5日に自然環境推進事業の打合せがあった。平成30年度予算に関してはゼロとなり、今後どのような方向で事業を進めていくのか。

答弁(経済環境部環境安全課長)

生物多様性保全については、市もNPO団体と今後の事業の方法を考えていきたい。もちろん企業にも協力してもらえるように広報していきたい。

⑪上下水道料金が上がりましたが、平成28年水道耐震管交換では距離にしてどのくらい交換できましたか、平成29年の実績、平成30年の予定は。

答弁(上下水道部工務課長)

平成28年は3,962m耐震管に変更できた。平成29年については、22カ所約6km交換実施、平成30年についても、22カ所を計画に10km以上を実施していきたい。老朽管路については、まだあるので随時交換作業を進めていく。

< 予算に対する私の意見表明 >

平成30年度予算については賛成としながらも「道路施設維持補修費、交通安全対策費が年々削減され、大変不安を覚える。何とか予算をつけていただき、安全対策・道路維持に尽力いただきたい。」と表明しました。